

高陽町商工会だより

発行:高陽町商工会

会長 大下 秀明
編集責任 広報委員会(委員長 石飛 太士)

平成29年12月15日

本所

広島市安佐北区深川5-21-21
TEL : 842-0186 FAX : 845-0939
E-mail : koyo@hint.or.jp

支所

広島市安佐北区白木町大字秋山2391-4
TEL : 828-0703 FAX : 828-1764

発行

12月1日現在の会員数 1,140名

まちづくり委員会報告

会員日帰り 親睦 旅行

去る十一月十九日(日)、高陽町商工会と広島北法人会高陽支部合同となる研修旅行を開催致しました。

今回はまちづくり委員会が担当ということで、私も行き先や内容についてまちづくり委員会等で検討したうえでご家族へのお土産を持って帰っていただけるような企画をと考え、もぎたてのリンゴが持ち帰り可能な徳佐のリンゴ狩りを盛り込んだ山口県への研修となった次第です。早朝より二台のバスを連ねて広島北インターから中国道へと入り一路山口へ向かうも、途中に立ち寄った吉和サービスエリアに降り立つと雪が降っており、高陽にいた時と比べるとずいぶん気温が下がっているようで驚きました。車中では、DVDによる最新の税務に関する情報やマイナンバーに関する研修を行いました。会社経営に役立つ知識の向上に一役買ったのではないかと思います。

到着した徳佐のりんご園では、類似名称で目的地とは違うりんご園に行きそうになるというアクシデントがあり



まちづくり委員会 委員長 水口弘士

つつも、訪問した中尾園さんでは、やや小ぶりながらも大変甘いもぎたてのリンゴを味わい、皆様がお土産のリンゴを買って戻られるのを見て、この企画を考えて良かったと思いました。

りんご園を後にして山口湯田温泉に向かい、旅館で昼食。旅館での料理の提供がちぐはぐな印象で、人手不足が否めませんでした。が、研修生や留学生が懸命に働いていました。また、短時間ながら、希望される方には湯田温泉のお湯につかっていたいただきたいと考え準備していたのですが、出発時間の都合上、食事を中座しないと温泉を楽しむことができない状況となってしまったことが残念でした。

昼食後は、山口の戦国大名、大内氏の繁栄を今に伝える瑠璃光寺で、西の京に佇む美しき『国宝 瑠璃光寺五重の塔』をはじめとした境内をめぐりました。その後、常栄寺に移動し、室町時代の僧・雪舟の作と伝えられる名勝「雪舟庭」を散策しました。瑠璃光寺も常栄寺も大変素晴らしいところで、もう少し時間をかけて見学しても良かったと感じました。

その後、山陽道を経由しての帰路につきました。アクシデントもありましたが、ご参加頂いた皆様にとりまして有意義な研修旅行となったのであれば幸いです。

記事 まちづくり委員会委員長 水口弘士

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

工業部報告 工業部部長 山本靖則

工業部視察研修旅行
 十月一日(日)、二日(月)、工業部会は、大阪・京都方面への視察研修旅行に行っていました。参加人数は、二十五名(うち事務局一名)で、今回の主な視察先は、NECイノベーションワールド関西と関西国際空港の二箇所。
 NECイノベーションワールド関西では、実際に顔認証システムや商品選別システムの演習と専門インストラクターからの説明を受け、AI等の世界トップレベルのIT技術に触れることが出来ました。参加者からは、自社での導入を踏まえた質問が多く飛び出すなど有意義な研修となりました。



また、関西国際空港では、関空の裏側を探検する。をテーマとし、普段は立ち入ることが出来ない区域に入り、大空港を支える各部門の役割や裏話を聞くことが出来ました。その後、空港を飛び立つ飛行機を大迫力の近距離から見るなど、一行は非常に貴重な体験をしました。
 来年度も、魅力ある企画を用意して多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記事 工業部副部長 吉井俊治

商業部報告 商業部部長 池本年文

第九回「こうよう・しらき産直市」開催

十一月三日(金)文化の日、商業部による企画運営により「こうよう・しらき産直市」がフジグラン高陽のふれあい広場にて開催されました。高陽町商工会と旧白木町商工会の合併記念事業としてスタートしたイベントも今年で九回目となります。産直市は屋外でのイベントなので、一週間前から好天を祈りつつ当日を迎えました。折りが通じたのか秋晴れに恵まれました。



八時にスタッフが集合し心一つにしてそれぞれの持ち場につきましました。広島銀行、もみじ銀行、広島信用金庫から十数人の参加を頂き、とても戦力になりました。ありがとうございました。新鮮な野菜が並べられ、値札が付けられ準備完了。九時五十分、役員がステージに上がり、大下会長より挨拶がありました。
 十時、野菜の販売開始。青年部員による餅つき。女性部員が餅を丸めバックに詰める。会場はまるで戦場。売れ行きも順調。白米は日照り不足だったのか例年より小さいように思いました。



ステージでは、歌・フラダンス・子どもダンス・神楽が行われました。子どもさんには、バルーン人形、綿菓子も渡され大変好評でした。
 神楽が終わりステージでは閉会式が行われ、スライリーが登場。今年もカープ優勝V8のおかげで、大いに盛り上がりました。高陽のマスコット「こうしろー」も参上。役員の皆さんと一緒にパnpmまきを行い最高のフィナーレを迎える事が出来ました。
 産直市に携われた皆さん大変ご苦労様でした。



青年部報告 青年部部長 江川卓也

七月二十四日第五回目の女性部青年部交流会が開催されました。
 例年、青年部の活動報告を中心に行い少人数のメンバーとしか話をする時間がなかったのですが、今年度は女性部と青年部でもっと会話の時間を増やそうということ、十五分おきに席替えをして全てのメンバーと話す機会を設けることにより、多くの方と交流することが出来ました。
 今後も一人でも多くの部員に参加してもらい輪を広げていけたらと思います。

記事 青年部部長 江川卓也



水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

家族レクリエーションに参加して

九月三日(日)、青年部家族レクリエーションとして、三次市にある「平田観光農園」へ家族揃って参加して行ってきました。



現地へはサロン付きの貸し切りバスを準備して、道中は仕事の話や世間話などワイワイしながら楽しく過ごしました。
 農園では、「ちようど狩り」という、チケットで様々な果実を堪能できるコースがあり、この時期の食べごろな果実を農園のスタッフに教えて頂いて、ピオーネやプラムなどたくさんさんの果実を食べることが出来ました。

特にピオーネは大粒で濃厚な味でとても美味しかったです。
 果実狩りを終えて昼食は園内にあるバーベキュー会場で食べました。

森林の中でバーベキューという雰囲気もあってか、子供達はいつもよりたくさん食べていて、とても嬉しそうでした。帰りの道中は、大人も子供も夢の中でした。この日の為に準備して下さった青年部行事担当の方々、ありがとうございました。

記事 青年部 池田謙一

県青連スポーツ交流会

九月二十三日(土) 広島市可部運動公園にて、平成二十九年県青連スポーツ交流会が行われました。競技内容は、ドッチビーという名のスポーツでした。ドッチボールのルールで、ボールがフリスビー

でした。ボールと違い、狙った所に行かず慣れるまで難しかったです。固いフリスビーとは違い、痛く無い素材で出来ていました。
 白木・高陽青年部は他の青年部とチームを組み、士気を高め試合に挑みましたが、惜しくも敗退してしまいました。
 晴天に恵まれ、とても遠い地域との交流ができ、良い運動にもなり充実した時間を過ごす事が出来ました。



記事 青年部 今畑昭治

青年部OB会 青年部OB会会長 江川寛

第六回青年部OB会総会を開催

平成二十九年七月三十一日(月)に第六回青年部OB会総会を商工会館にて開催しました。平成二十三年十一月に発足し、六年が経ちました。



当日は、第一号議案では平成二十八年年度事業報告並びに収支決算書の承認について、第二号議案では平成二十九年年度事業計画書並びに収支予算書の承認について、それぞれ議事に諮り、承認されました。総会終了後は出席者全員で記念写真を撮り、懇親会を開催して昔話や青年部OB会のあり方についてお酒を酌み交わしながら語り合いました。
 青年部OB会規約に掲げておりますが、青年部

女性部報告 女性部部長 大瀬戸紫苑子

平成二十九年度親睦事業豪華客船「銀河」瀬戸内ランチクルーズの旅

七月二日(日)、女性部親睦事業として豪華客船「銀河」でのランチクルーズを楽しみました。
 一行四十七名は、午後一二時に広島港を出発し、安芸の小富士として有名な似島と向いの埴島の間を抜け、世界遺産厳島神社の大鳥居を目指しました。
 多島美溢れる瀬戸内海の風景を愛でながら、銀河自慢の料理に舌鼓。お酒も進み、日頃のストレスを発散?会話も弾み、約二時間半の旅は大変盛況に終わり、部員間の親睦を深めることが出来ました。



記事 女性部副部長 平田ミチエ

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

第十三回婚活パーティーを終えて

七月三十日(日)、商工会館にて第十三回となる婚活パーティーが開催されました。当日の参加者は男性十五人、女性十二人。冒頭、大瀬戸部長からの挨拶があり、その後、各参加者は趣味をジェスチャーで表現しながらの自己紹介を行いました。続いて、ミニトークタイムとして、参加者が輪になり五分間ごとに入れ替わりながら全員と会話を交わし、お互いの第一印象を確認しました。



参加者の緊張もほぐれ、会場の雰囲気は和やかになった頃、クイズや体を使ったゲームを通してより親密度を深めていきました。フリートークも挟みながら時間も進み、意中の人が固まったところで各自第一、第二希望を記入した用紙を提出し、いよいよ緊張の結果発表。今回は、見事三組のカップルが誕生いたしました。カップルには、花束と共に地元飲食店で利用できる五千円分の食事券が進呈されました。

女性部による手作りの婚活パーティーは、カップルになった人はもちろん、残念ながらカップルにならなかった人もその温かさも感じながら楽しい時間を過ごされていたように感じました。是非ともこの婚活パーティーを縁に、より多くの方が結婚まで辿り着いて欲しいですね。

本年度第二回目は、十二月十日(日)に商工会館で開催予定です。

記事 女性部婚活実行委員 坂井紀子

県商工会女性部連合会親善ビーチボール大会開催

～シニアチーム、昨年に続き惜しくも準優勝～

県商工会女性部連合会主催親善ビーチボール大会が、十月四日(水)、県立総合体育館小アリーナにて開催され、高陽町商工会女性部からは本大会チームとシニアチームの二チームが参加しました。

当日は、県内から本大会の部六チーム、シニアの部八チームの参加があり、会場の各所では熱戦が繰り広げられました。

高陽町商工会本大会チームは、個々の実力は高く、前評判は高かったものの、序盤に硬さが見られ、試合成績一勝二敗で、全体の五位の結果に終わり、来年に向けて雪辱を誓いました。



一方、シニアチームは、気迫あふれるプレーで終始相手を圧倒し、次々と強敵を撃破。順調に決勝まで勝ち進みました。決勝の相手は、なんと昨年優勝を譲った大崎上島町!昨年の借りを返すと選手気合は十分。しかしながら、相手は常勝の強豪チーム。一進一退の攻防が続いたものの、最後はまたしても、あの「掛け声「ニャー」」にやられ、万事休す。昨年に引き続き

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

事務局報告 プレスリリース作成セミナー開催

事務局長 増田隆文

～お金をかけずに宣伝するプレスリリース作成講座～

平成二十九年十月二十四日(火)、十一月七日(火)、十一月十四日(火)の三日間コースで「プレスリリース作成セミナー」を高陽町商工会館にて開催しました。

セミナーには(株)マジックマイスター・コーポレーション代表取締役大谷芳弘氏を招聘し、九名の参加者が、自社のプレスリリースを作成しました。

一回目は広告と広報の違いや広報の基礎知識等、プレスリリース作成の基本を学びました。二回目はコンセプトの作り方、販促用企画書の作り方について事例をあげて学び、自社のプレスリリースを作る上でのコンセプト・ターゲットを考えました。

三回目はいよいよ自社のプレスリリースを発表し意見交換(ディスカッション)しながら出来上がり全員で確認しました。広島から情報発信すると取り上げられやすいTV局・新聞雑誌等も教えて頂きました。



記事 事務局 熊谷典行

平成二十九年年度 集団健康診断を実施

平成二十九年十月十七日(火)、高陽町商工会館においてメデイックス広島による毎年恒例の商工会事業所役員・従業員を対象とした「集団健康診断」を実施しました。

今年度は、八十事業所、申込者数二九二名の方に受診して頂きました。



労働安全衛生法では、健康の保持増進のための措置として、事業者は、従業員に対して医師による健康診断を実施する義務を課しています。従業員を雇用する事業者は一年に一回の受診を義務づけられており、健康診断の結果に基づき従業員の健康を保持するために必要な措置について、医師の意見を聴取し、必要がある時は、就業場所の変更、作業の転換等の措置を講じなければなりません。

当商工会館での集団検診は、会員事業所、従業員の皆様の利用に当たっての利便性と健診に要する時間の短縮等を考慮し、皆様に役立てていただけるようにと始まった事業です。

午前九時から午後三時三十分まで予定されており、利用いただきました会員事業所のご協力により、午前・午後ともスムーズに行う事が出来ました。「集団検診」の利用事業所数及び受診者数も年々増加傾向にあり、経営者の従業員に対する健康管理に対する意識の高さが伺えます。

また、商工貯蓄共済にご加入いただいている方には助成金制度もありますので、今後も多くの会員事業所の皆さまに集団検診をご利用いただきますようお願い申し上げます。

記事 事務局 田窪 尊

での準優勝となりました。

この悔しさをバネに、来年こそは本大会チーム、シニアチームのアベック優勝を目指して、がんばりましょう!!

最終成績は、次のとおり

- (本大会の部) 優勝: 安芸高田市
- 準優勝: 世羅町Aチーム
- 三位: 大崎上島町
- (シニアの部) 優勝: 大崎上島町
- 準優勝: 高陽町
- 三位: 安芸津町

安佐地区商工会女性部共同講習会開催

～広島駅のあゆみ～

平成二十九年十一月十六日(木)に安佐地区女性部による共同講習会を開催しました。



この度の講習会の内容は『広島駅のあゆみ』。今も昔も広島駅の交通網を支える広島駅を」と題して、西日本旅客鉄道株式会社 広島駅駅長 石原靖彦氏に、広島駅の歴史について講演を頂き、広島駅構内の視察を行いました。広島駅は戦前から戦後を支え広島の人々の交通網のことも重要な拠点となっており、現在は人々が駅を目指して集まる場所へと変貌を遂げたことを学びました。構内視察では、普段は見ることの出来ない貴賓室やプレミアム待合室であるJルームを見学させていただきました。多くのことを学び有意義な講習会でした。

記事 女性部部长 大瀬戸紫苑子

第五十七回商工会全国大会開催

平成二十九年十一月十六日(木)、第五十七回商工会全国大会が東京渋谷区神南のNHKホールに於いて開催されました。多数の国会議員ほかの来賓を迎えた本大会には、全国から約三千人(当商工会からは大下会長、堀田課長の二名参加)の商工会関係者が出席。



石澤全国連会長の挨拶に続き独立行政法人 中小企業基盤整備機構の高田理事長から祝辞がありました。

意見表明では、石澤義文全国連会会長が、これまで政府が講じてきた各種施策の効果により大企業や都市部の中堅・中小企業を中心に雇用・所得環境が改善するなど景気の緩やかな回復が続いているものの、地方の中小企業・小規模事業者においては、人材の不足、消費の縮小、原材料費の高騰等、依然として厳しい状況下にあると述べた。

そして、そのような中、政府が打ち出した「生産性革命と人づくり革命」の二つの柱を基に、会員事業所の生産性向上や事業承継の推進に取り組む必要があり、商工会として、平成二十六年六月に成立した小規模基本法等を契機とした中小企業・小規模事業者に対する経営計画策定およびその実践を支援する「伴走型」支援事業を展開しており、会員事業者や地域が抱える課題を解決する為、政府に対し、支援体制の整備や国及び地方の小規模事業者対策予算の抜本的拡充を要望した。

高陽町商工会は 事業者の皆様のための 地域に根差した公的経済団体です

様々なプランで 応援します!

* 商工会会員の借入制度 *

無担保! 無保証人! 低金利!



Table with 2 columns: 項目 (Limit, Interest, Repayment Period) and 内容 (2,000万円, 1.11%, etc.)

(一部要件があります)

Table with 3 columns: 返済例 (Input/Expense, Vehicle Purchase, Equipment/Transportation) and 内容 (300万円, etc.)

商工会のサポート事業例

サポート例1: 専門家派遣事業 (無料3回) - Description of the service and its benefits.

サポート例2: 社長、役員、家族従業員の労災加入 - Description of the labor insurance service.

* 今すぐご入会ください *

頑張るあなたをしっかりとサポート!

Table with 4 columns: 融資, 学ぶ, 税務, 記帳 and 内容 (Marital financing, Learning, Tax, Accounting).

商工会入会金

Table: 法人・個人とも 10,000円

商工会費 (29年度会費)

Table: 法人 13,000円, 個人 11,000円

高陽町商工会

また、商工会も自らの経営発達支援計画を着実に実行することで、地方経済の活性化、管内の中小企業・小規模事業者の持続的発展に貢献し、「なくてはならない商工会」であり続けなければならないことも訴えた。

- I. 「地方経済に活力を与える大型の経済対策の実施」
II. 「地方の小規模事業者の持続的成長・発展のための支援の拡充」
III. 「事業承継施策の抜本的強化をはじめ企業力を下支えする経営環境の整備」
IV. 「働き方改革の実現のための支援の強化」
V. 「共済等を活用したリスクマネジメント支援など会員サービスの充実」

記事 事務局長 増田 隆文

平成三十年 新春講演会開催のお知らせ

平成30年1月18日(木) 18:00~

E TOWN SPORTS in KOYO



プロフィール (1975年12月12日生まれ、伊丹市出身)
テレビ: 『E TOWN SPORTS』
ラジオ: 『ココだけスポーツ&ニュース』



プロフィール (1991年8月8日生まれ、福岡市出身)
テレビ: 『RCCニュース6』月・火曜
ラジオ: 『平成ラヂオバラエティ ごぜん様さま』



来る平成三十年一月十八日(木)開催の「新春講演会&新年互礼会」にRCC中国放送アナウンサー 坂上俊次氏として中根夕希氏の両アナウンサーの御二方をお迎えし、『E TOWN SPORTS in KOYO』と題し講演を頂きます。

ご入会ありがとうございます。おかげ様で新しい仲間が増えました!!

新入会員紹介 (入会期間 29年6月29日~29年11月26日)

Table with 4 columns: 事業所名, 代表者名, 地区名, 業種. Lists new members and their details.

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

 中小機構

中小機構は経済産業省所管の独立行政法人です

小規模企業共済

検索

www.smrj.go.jp/skyosai TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

